

2027年度広島市立大学入学者選抜の変更について（芸術学部）【予告】

2027年度芸術学部入学者選抜の変更についてお知らせします。

なお、正式な内容については、2026年度に公表する「入学者選抜要項」及び「学生募集要項」で必ず確認してください。

1. 実施日程及び募集人員の変更

各学科・専攻の各選抜区分における実施日程及び募集人員を次のとおり変更します。

なお、美術学科日本画専攻における変更はありません。

(1) 美術学科油絵専攻

選抜区分		変更前	変更後
入学定員		20名	20名
募集人員			
総合型選抜		<u>5名</u>	<u>7名</u>
一般選抜	前期日程	<u>15名</u>	<u>13名</u>
	後期日程	実施なし	実施なし

(2) 美術学科彫刻専攻

美術学科彫刻専攻の一般選抜の実施日程を「後期日程」から「前期日程」に変更します。

なお、試験内容の変更はありません。

選抜区分		変更前	変更後
入学定員		10名	10名
募集人員			
総合型選抜		<u>3名</u>	<u>4名</u>
一般選抜	前期日程	<u>実施なし</u>	<u>6名</u>
	後期日程	<u>7名</u>	<u>実施なし</u>

(3) デザイン工芸学科

選抜区分		変更前	変更後
入学定員		40名	40名
募集人員			
総合型選抜		<u>8名</u>	<u>12名</u>
一般選抜	前期日程	<u>22名</u>	<u>20名</u>
	後期日程	<u>10名</u>	<u>8名</u>

2. 総合型選抜の変更

(1) 実施方法の変更

募集人員の変更に伴い、2段階選抜の実施条件を次のとおり変更し、あわせて、第1段階選抜で選考する本選考の対象者数の基準を明示します。

① 美術学科日本画専攻

変更前	志願者が募集人員の4倍を超えた場合に2段階選抜を実施することがある。
変更後	志願者が募集人員の4倍を超えた場合に2段階選抜を実施することがある。 <u>2段階選抜を実施する場合は、書類選考により、募集人員の4倍以上を基準に本選考の対象者を選考する。</u>

② 美術学科油絵専攻

変更前	志願者が募集人員の3倍を超えた場合に2段階選抜を実施することがある。
変更後	志願者が募集人員の2倍を超えた場合に2段階選抜を実施することがある。 <u>2段階選抜を実施する場合は、書類選考により、募集人員の2倍以上を基準に本選考の対象者を選考する。</u>

③ 美術学科彫刻専攻

変更前	志願者が募集人員の4倍を超えた場合に2段階選抜を実施することがある。
変更後	志願者が募集人員の3倍を超えた場合に2段階選抜を実施することがある。 <u>2段階選抜を実施する場合は、書類選考により、募集人員の3倍以上を基準に本選考の対象者を選考する。</u>

④ デザイン工芸学科

変更前	志願者が募集人員の3倍を超えた場合に2段階選抜を実施することがある。
変更後	志願者が募集人員の2倍を超えた場合に2段階選抜を実施することがある。 <u>2段階選抜を実施する場合は、書類選考により、募集人員の2倍以上を基準に本選考の対象者を選考する。</u>

(2) 試験内容、配点等の変更

① 全学科・専攻共通

自己推薦書及び調査書の配点を次のとおり変更します。調査書に配点はせず、本選考における面接時の参考資料として使用します（調査書の内容から質問を行う場合があります。）。

変更前		
提出書類	配点	重点評価項目
自己推薦書	100点	「関心、意欲」、「思考力、判断力、表現力」、「主体性、協働性」
調査書		「知識、技能」、「主体性、協働性」



変更後		
提出書類	配点	重点評価項目
自己推薦書	100点	「関心、意欲」、「思考力、判断力、表現力」、「主体性、協働性」
調査書		<u>面接時の参考資料とする。</u>

② 美術学科油絵専攻

実技試験を下表のとおり変更します。

変更前	変更後
鉛筆デッサン	素描 素描は「木炭のみによる素描」又は「木炭と鉛筆の併用による素描」です。

③ デザイン工芸学科

面接（プレゼンテーション及び質疑応答）について、面接時間（20分程度）の内訳を下表のとおり変更します。

変更前	変更後
10分程度のプレゼンテーションを行い、その後10分程度の質疑応答を行う。	5分程度のプレゼンテーションを行い、その後15分程度の質疑応答を行う。

(参考) アドミッション・ポリシーに基づく総合型選抜の評価項目等

【美術学科日本画専攻】

※下線の部分は、2027年度入学選抜における変更点です。

※第1段階選抜の名称を「事前選考」から「書類選考」に変更します。

※表中の◎、○が重点評価項目です。◎がより重視する評価項目です。

アドミッション ポリシー内 【求める人物像】		特に求める人物像	変更前						変更後						
			総合型選抜 【11月】 (2名) 試験日程:2日						総合型選抜 【11月】 (2名) 試験日程:2日						
			全体 1000						全体 1000						
			募集人員の4倍を超える出願があった場合、提出書類による <u>事前選考</u> に合格した者に本選考を課す						募集人員の4倍を超える出願があった場合、提出書類による <u>書類選考</u> に合格した者に本選考を課す						
細目		提出書類		本選考				提出書類		本選考					
		自己推薦書	調査書	作品ファイル	小論文	着彩写生(8h)	面接(プレゼンテーションを含む、平面作品3点(持参))	自己推薦書	調査書	作品ファイル	小論文	着彩写生(8h)	面接(プレゼンテーションを含む、平面作品3点(持参))		
		100		150	100	500	150	100		150	100	500	150		
関心意欲	芸術に関心があり、創作・表現に意欲を持ち、創作を通じて国際社会や地域社会の発展に貢献したいと考えている人	◎	○	○				◎	◎	○	○				◎
知識技能	高等学校等で修得すべき知識・技能を持ち、創作・表現を学ぶための基礎的な技術・感性を備えている人	○		○				○	○						○
	専門分野で学ぶ上で必要な、基礎的な造形力、感性を有している人	◎		◎		◎	◎	◎	◎		◎		◎	◎	◎
思考力 判断力 表現力	関心を持ったことを深く思考し、自らの考えを作品や言葉によって表現できる人	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
主体性 協働性	創作、協働に対して積極性、主体性を持って取り組み、創作を通じて国際社会や地域と関わりたい人	○	○	○			○	○	○						○

【美術学科油絵専攻】

※下線の部分は、2027年度入学者選抜における変更点です。

※第1段階選抜の名称を「事前選考」から「書類選考」に変更します。

※「素描」は「木炭のみによる素描」又は「木炭と鉛筆の併用による素描」です。

※表中の◎、○が重点評価項目です。◎がより重視する評価項目です。

アドミッション ポリシー内 【求める人物像】		変更前							変更後								
		総合型選抜 【11月】 (5名) 試験日程:2日							総合型選抜 【11月】 (7名) 試験日程:2日								
		特に求める人物像		油絵分野に対して高い関心と意欲を持ち、目的意識が高く、創造力を備え普段から創作に関わる人							油絵分野に対して高い関心と意欲を持ち、目的意識が高く、創造力を備え普段から創作に関わる人						
		細目		全体 1000							全体 1000						
募集人員の <u>3倍</u> を超える出願があった場合、提出書類による <u>事前選考</u> に合格した者に本選考を課す							募集人員の <u>2倍</u> を超える出願があった場合、提出書類による <u>書類選考</u> に合格した者に本選考を課す										
提出書類				本選考			提出書類				本選考						
		自己 推薦書	<u>調査書</u>	作品 ファイル	課題 作品 (写真)	小論文	<u>鉛筆 デッサン</u> (6h)	面接 (プレゼン テーションを 含む、課題 作品(持 参))	自己 推薦書	<u>—</u>	作品 ファイル	課題 作品 (写真)	小論文	<u>素描</u> ※ (6h)	面接 (プレゼン テーションを 含む、課 題作品 (持参))		
		100	150	150	100	300	200	100	<u>—</u>	150	150	100	300	200			
関心 意欲	芸術に関心があり、創作・表現に意欲を持ち、創作を通じて国際社会や地域社会の発展に貢献したいと考えている人	◎	○	◎	○			◎	◎	○	◎	○			◎		
知識 技能	高等学校等で基本的な知識、教養を有している人	○	<u>○</u>					○	○	<u>—</u>					○		
	専門分野で学ぶ上で必要な、基礎的な造形力、感性を有している人	○		○	○		◎		○		○	○		◎			
思考力 判断力 表現力	関心を持ったことを深く思考し、自らの考えを作品や言葉によって表現できる人	◎	○	○	◎	○	○	◎	◎	○	◎	○	○	○	◎		
主体性 協働性	創作、協働に対して積極性、主体性を持って取り組み、創作を通じて国際社会や地域と関わりたい人	○	○	<u>○</u>			○		○	○	<u>—</u>				○		

【美術学科彫刻専攻】

※下線の部分は、2027年度入学選抜における変更点です。

※第1段階選抜の名称を「事前選考」から「書類選考」に変更します。また、「鉛筆デッサン」を「鉛筆素描」に名称を変更します。

※表中の◎、○が重点評価項目です。◎がより重視する評価項目です。

		変更前							変更後								
		総合型選抜 【11月】 (3名) 試験日程:1日							総合型選抜 【11月】 (4名) 試験日程:1日								
アドミッション ポリシー内 【求める人物像】		特に求める人物像		彫刻に関心があり、普段から創作に関わる人 さらに自らの思考や意思を作品や言葉によって積極的に 伝えようとする人 素描力(見る力・描く力)と造形的な感性を備えている人							彫刻に関心があり、普段から創作に関わる人 さらに自らの思考や意思を作品や言葉によって積極的に 伝えようとする人 素描力(見る力・描く力)と造形的な感性を備えている人						
		細目		全体 1000							全体 1000						
				募集人員の4倍を超える出願があった場合、提出書 類による事前選考に合格した者に本選考を課す							募集人員の3倍を超える出願があった場合、提出書 類による書類選考に合格した者に本選考を課す						
		提出書類			本選考				提出書類			本選考					
		自己 推薦書	調査書	作品 ファイル	課題 作品 (写真)	小論文	鉛筆 デッ サン (2h)	面接 (プレゼ ンテーシ ョンを含 む)	自己 推薦書	調査書	作品 ファイル	課題 作品 (写真)	小論文	鉛筆 素描 (2h)	面接 (プレゼ ンテーシ ョンを含 む)		
		100		200	200	100	150	250	100		200	200	100	150	250		
関心 意欲	芸術に関心があり、創作・表現に意 欲を持ち、創作を通じて国際社会 や地域社会の発展に貢献したいと 考えている人	◎	○	◎	○			◎	◎	○	◎	○			◎		
知識 技能	高等学校等 で修得すべ き知識・技能 を持ち、創 作・表現を学 ぶための基 礎的な技術・ 感性を備え ている人	○	○					○	○						○		
	専門分野で学ぶ上 で必要な、基礎的な造 形力、感性を有して いる人	○		○	○		○		○		○	○		○			
思考力 判断力 表現力	関心を持ったことを深く思考し、 自らの考えを作品や言葉によって 表現できる人	◎	○	○	◎	○		◎	◎	○	◎	○			◎		
主体性 協働性	創作、協働に対して積極性、主体性 を持って取り組み、創作を通じて 国際社会や地域と関わりたい人	○	○	○				○	○						○		

【デザイン工芸学科】

※下線の部分は、2027年度入学者選抜における変更点です。

※第1段階選抜の名称を「事前選考」から「書類選考」に変更します。

※表中の◎、○が重点評価項目です。◎がより重視する評価項目です。

アドミッション ポリシー内 【求める人物像】				変更前						変更後					
				総合型選抜 【11月】 (8名) 試験日程:1日						総合型選抜 【11月】 (12名) 試験日程:1日					
		特に求める人物像		デザイン工芸分野に対して高い関心と意欲を持ち、 目的意識が高く、創造力を備えた人						デザイン工芸分野に対して高い関心と意欲を持ち、 目的意識が高く、創造力を備えた人					
		細目		全体 1000						全体 1000					
		募集人員の <u>3倍</u> を超える出願があった場合、提出書類による <u>事前選考</u> に合格した者に本選考を課す						募集人員の <u>2倍</u> を超える出願があった場合、提出書類による <u>書類選考</u> に合格した者に本選考を課す							
		提出書類			本選考			提出書類			本選考				
		自己推薦書	<u>調査書</u>	作品ファイル	小論文	課題作品	面接 (プレゼンテーションを含む)	自己推薦書	<u>—</u>	作品ファイル	小論文	課題作品	面接 (プレゼンテーションを含む)		
		100		200	200	300	200	100	<u>—</u>	200	200	300	200		
関心 意欲	芸術に関心があり、創作・表現に意欲を持ち、創作を通じて国際社会や地域社会の発展に貢献したいと考えている人	◎	○	○			◎	◎	○	○			◎		
知識 技能	高等学校等で基本的な知識、教養を有している人	○	<u>○</u>				○	○	<u>—</u>				○		
	高等学校等で修得すべき知識・技能を持ち、創作・表現を学ぶための基礎的な技術・感性を備えている人	○		○		○		○		○		○			
思考力 判断力 表現力	関心を持ったことを深く思考し、自らの考えを作品や言葉によって表現できる人	◎	○	○	◎	◎	◎	◎	○	○	◎	◎	◎		
主体性 協働性	創作、協働に対して積極性、主体性を持って取り組み、創作を通じて国際社会や地域と関わりたい人	○	○	<u>○</u>			○	○	○	<u>—</u>			○		